

近江商人博物館
企画展

川べりの森に すごいものが眠っていた！

猿尾

自然と生きる先人の知恵



【共 催】

東近江市、愛知川Eco-DRRプロジェクト
(研究代表：小倉拓郎)

【協 力】

滋賀県琵琶湖環境科学研究中心、特定
非営利活動法人 里山保全活動団体 遊林会、
近江商人郷土館、高田清、河村栄一、東近江
市小田町自治会、愛荘町川原自治会、滋賀
大学経済学部附属史料館、滋賀県立公文書
館、滋賀県立図書館 (敬称略、順不同)

フィールドワーク

ドローン測量

インタビュー

歴史資料

Virtual Reality

2025

7.26_土 ▶ 10.13_祝

休会
館期
日中
の

毎週月曜日

(ただし8.11_月、9.15_月は開館)

8.12_火、8.13_水、9.16_火、9.17_水、9.24_火

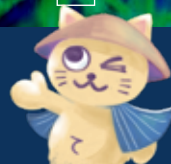
入
館
料

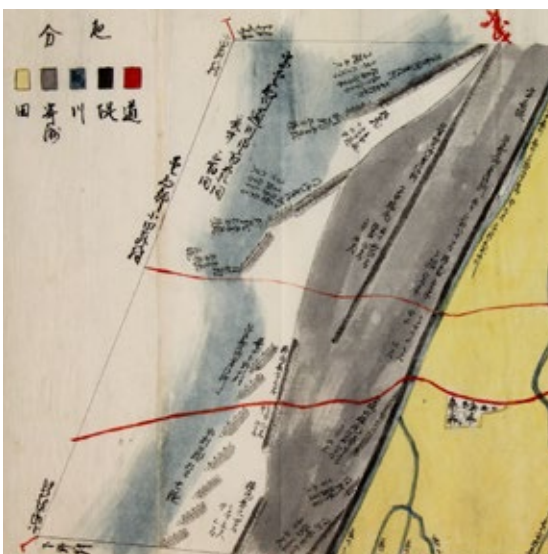
大人 300 円 (250 円)

小中学生 150 円 (100 円)

※ () 内は 20 人以上の団体料金

東近江市近江商人博物館・中路融人記念館





(上) 普請所調査絵図 愛知郡第8区(小田刈村)
(滋賀県立公文書館蔵、明へ8編次115)

(下) 普請所調査絵図 神崎郡第6区北村
(滋賀県立公文書館蔵、明へ5編次51)

忘れられた治水施設 『猿尾』を追って...

『猿尾』を知っていますか？

大規模な護岸工事やダムがなかった時代に、川の水流の方向を変えたり、勢いを弱めたりして、村への洪水被害を抑えるために利用されていたのが『猿尾』です。

都市開発により姿を消し、住民の記憶からも薄れてしまっていた『猿尾』。このたび、東近江市の協力のもと、愛知川Eco-DRRプロジェクト(*)の調査によって滋賀県の愛知川・中流域での現存が確認され、学術的にも高く評価されました。

異分野の調査手法を組み合わせ、埋もれていた過去を再発見した研究者らの挑戦と、自然と生きる先人の知恵をご紹介します。

(※) Eco-DRR (Ecosystem-based Disaster Risk Reduction)
生態系を活用した防災・減災



本展示は、令和6年度 河川情報センター研究助成「Eco-DRRデジタルデータベースを利用した水害伝統知の教育普及」の一環で実施しています。



展示関連イベント

自分の足で渡ってみよう！

愛知川で川わたり体験

8/23(土) 9:30▶11:00

場 所 愛知川(河辺いきものの森)

対 象 小学5年生～中学3年生

※小学生は保護者同伴

参加費 無料

定 員 10名程度(先着順)

申込〆切 8.16(土)正午まで

申込はコチラ



研究者と一緒に！

愛知川サルオのVR体験

9/6(土) 13:30▶14:30

場 所 近江商人博物館3階

対 象 小学5年生以上

参加費 無料

定 員 10名程度

申込〆切 8.30(土)正午まで

申込はコチラ



講演会+猿尾見学！

令和7年度 第2回 東近江市

猿尾ってなに？

～研究者たちがご案内します～

10/11(土) 13:30▶16:00

場 所 河辺いきものの森(建部北町531)

対 象 小学5年生以上

参加費 500円(資料代)

定 員 30名程度

申込〆切 10.4(土)正午まで

申込はコチラ



東近江市

近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町 583 番地(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134

URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

- 開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日は開館し火曜・水曜休館)・祝日の翌日・年末年始(臨時休館あり)
- 入館料 大人300円(250円) 小中学生150円(100円) ※ ()内は20名以上の団体料金
- 交通機関
 - ・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で「金堂」または「ぶらざ三方よし前」下車徒歩約15分
 - ・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分
 - ・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分

